

4月24日（水）避難訓練校長講話

防災頭巾を取りましょう。

皆さんに、避難訓練のときに一番大事にしてほしいことがあります。

それは、「**訓練は本番のつもりで、本番は訓練のつもりで**」ということです。

訓練は、実際には火事は起きていません。

しかし、本当に火事が起きたとしたら、煙で目の前が見えなくなります。そして、煙を吸い込まないように、鼻や口を持っているハンカチで押さえることもできましたでしょうか。

また、炎も当然燃え上がります。そういった、実際火事が起きたときのことを考えて訓練に臨んでほしいのです。だから、「**訓練は本番のつもりで**」です。

そして、起きてほしくないですが実際火事や地震が起きたときに、訓練をしっかりしていれば、訓練のことを思い出し、「おかしも」を守って冷静な避難ができます。だから、「**本番は訓練のつもりで**」です。

今年度最初の避難訓練、皆さんは落ち着いて避難できましたか？

担任の先生や今、授業をしてくれている先生と今日の避難を振り返ってください。